。ｏ○。。ｏ○。――――――――――――――――――――――――――――――――――――

下水道の最新情報をお届けします！　　　　　　　発行日：2014. 10. 20

下水道機構の『 新技術情報 』　第１６１号

（公財）日本下水道新技術機構　http://www.jiwet.or.jp/

――――――――――――――――――――――――――――――――――――。ｏ○。。ｏ○。

週末は全国的に秋晴れだったようですね。久々に横浜へブラブラ。ついついご当地マンホールふたを探してしまいます。日本丸、馬車道、ベイブリッジなど横浜らしい素敵なマンホールふたを見つけました♪皆さんの街には、どんなご当地マンホールふたがありますか？ご投稿お待ちしています!(^^)!

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第１６１号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

・「局所豪雨等に対する浸水対策技術」をテーマに新技術セミナーを 11/21 東京会場、11/28 大阪会場にて開催します！

■機構の動き

・今週は 10/23(木)に第 3 審査証明員会を、10/24(金)に第 2 審査証明員会を開催します

■Tea　Break

・秋のおもひで（資源循環研究部　S. OCHI さんからの投稿です）

■まる子のゆいまーる♪

・今回は、総務部の信澤さんより「秋の水路閣＠京都」をお届けします！

■国からの情報

・10/20 付下水道ホットインフォメーション

――――――――――――――――――――――――――――――――――――。ｏ○。

インフォメーション　（最新の話題です）

。ｏ○。――――――――――――――――――――――――――――――――――――

●「局所豪雨等に対する浸水対策技術」をテーマに新技術セミナーを 11/21(金)東京会場、11/28(金)大阪会場にて開催します！

近年、記録的な集中豪雨の頻発により、特に都市部において重大な浸水被害が発生しています。このような、集中豪雨に対応していくためには、総合的な水害対策をよ

り一層効果的に推進していくことが求められています。
　このような状況を踏まえ、都市浸水対策の一助となるべく、最新の知見、国の方針、自治体における雨水対策の取り組み、先進技術等を紹介するセミナーを開催いたします。国土交通省や学識経験者による講演など、貴重な話も聞くことができます。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

【東京会場】平成 26 年 11 月 21 日(金)
場　所：東京都港区 発明会館
時　間：13：00～16：45(受付 12：30～)　　/

【大阪会場】平成 26 年 11 月 28 日(金)
場　所：大阪市西区 大阪科学技術センター
時　間：12：25～15：50(受付：12：00～)

※詳細、申し込みはこちら
→ http://www.jiwet.or.jp/trainings/new-tech-seminar/seminar-info

―――――――――――――――――――――――――――――。○。
機構の動き　（機構の行事予定です）
。○。―――――――――――――――――――――――――――

●平成 26 年 10 月 23 日(木)　10：00～15：00
行　事：平成 26 年度　第 2-1 回　第 3 審査証明委員会
場　所：兵庫県神戸市西区伊川谷町
案　件：26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

●平成 26 年 10 月 24 日(金)　10：00～15：00
行　事：平成 26 年度　第 2-1 回　第 2 審査証明委員会
場　所：兵庫県小野市
案　件：26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

○平成 26 年 10 月 29 日(水)　10：00～15：00
行　事：平成 26 年度　第 2-2 回　第 2 審査証明委員会
場　所：熊本市東部浄化センター
案　件：26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

○平成 26 年 10 月 29 日(水)　13：30～15：30
行　事：平成 26 年度　第 1 回高度処理ナレッジ創造戦略会議
場　所：機構 8 階中会議室
案　件：①今年度の概要、②段階的高度処理普及ガイドライン（案）の構成について、③今年度収集した好事例アンケートの中間報告

○平成 26 年 10 月 30 日(木)　 10：00～15：00

行　事：平成 26 年度　第 2-1 回　第 1 審査証明委員会

場　所：長野県上水内郡信濃町

案　件：26 年度新規申請案件 1 件の現場試験立会・審議

○平成 26 年 11 月 13 日(木)17：00～18：00

行　事：第 331 回技術サロン

場　所：機構 8 階　中会議室

ゲスト：下水道機構　企画部長　中島英一郎

テーマ：インドネシアにおける汚水マネジメントの状況

※参加お申し込みはこちら

http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form

――――――――――――――――――――――――――――――――。ｏ○。

Tea　Break　（機構職員の感じるまま）

。ｏ○。――――――――――――――――――――――――――――――――

●秋のおもひで（資源循環研究部　S. OCHI さんからの投稿です）

この度の連休に地元のお店で“あお柿（日本語に無い：熟す前の色：薄緑色)”が目にとまり、「へー！関東にも有るのだ！」と懐かしく求め（300 円／3 個・袋）た。家内は「甘く美味しくないのだから止めなさいよ！」と厳しかったが、食べてみると噛むほどに甘く本当に懐かしく美味しかった。

たまたま台風も重なった。子供の時分、台風の常襲地帯に育った自分とって秋の台風は良い思い出ばかりだ。まず学校が休みになる。一日中、久しぶりに家族全員が揃い、夜にはご隠居のお祖母ちゃんが“ろうそく”の下で昔の話をしてくれる。台風が去った翌朝は朝早くから兄弟や近所の友達と風雨で落ちた“なし：梨”や“あお柿”を拾いに行く。これは子供らにとって嬉しいオヤツで、このときは、これらの木の持ち主のオジサンやオバサンも寛容になり許してくれる。今の時期の“あお柿(甘ガキ)”は非常に美味しかったことを思い出す。

ついでに、台風の翌日が日曜日であれば言うことなし。いつも川底の小石が見える清流の小川が薄い青色を呈した透明度の低い流れと化し、浅いところでも流れの速さもあって川底が見えなくなる。土砂の濁りではなく、たぶん降雨による空気が過飽和状態となった流れと思うが、このために、いつもの魚が見えなくなっている。「多分、彼らからも見えないのだろう！」と、子供ながらに直感で釣れるかもと思い、やったら入れ食い！　周りに競争相手はいなく、今になって思えば本当に楽しい時間と経験と、環境を与えてくれたと感謝している。

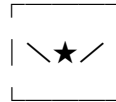
――――――――――――――――――――――――――――――――。ｏ○。

まる子のゆいまーる　（皆様との交流の場です）

。ｏ○。――――――――――――――――――――――――――――――――

●今回は、総務部の信澤さんより「秋の水路閣＠京都」をお届けします！

→　http://www.jiwet.or.jp/yuimaru/2014-10-20

/
皆さまからの情報提供をお待ちしております！

提供はこちらまで→　┌───┐
｜＼★／｜　jiwet@jiwet.or.jp
└───┘

※テキストは原則400字以内。写真等はＡ４版にして原則２ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。
/

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。
◆◆◆☆☆☆☆☆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆
下水道ホットインフォメーション（2014.10.20付 国からの最新情報です）
送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀
◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆☆☆☆☆☆◆◆◆

★★★★★　ラインナップ　☆☆☆☆☆
●太田国土交通大臣が東京都の管渠更生工法の現場を視察しました【国土交通省】
●雨水通信教育システム～雨道場～の取組みがＮＨＫで放送されます【国土交通省】
●社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 都市計画部会 下水道小委員会（第２回）、河川分科会 下水道小委員会（第２回）が開催されました【国土交通省】
●「こうべバイオガス」がテレビ東京「ワールドビジネスサテライト」の取材を受けました【神戸市】
●官民連携の海外ビジネス展開スタート！【福岡市】
●土木研究所が開発した特許技術に関する実用化パートナーの募集【(独)土木研究所】
●ＧＪリンク企画・広報スキルアップ講習（カメラ講座）参加者募集のお知らせ
「写真家さんに『伝わる』写真の撮り方を学ぼう【ＧＫＰ（下水道広報プラットホーム）事務局】

○国土交通省災害・防災情報（http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html）

============================

●太田国土交通大臣が東京都の管渠更生工法の現場を視察しました【国土交通省】
　平成２６年１０月１７日午後、太田国土交通大臣が東京都の管渠更生工法の現場（横川幹線再構築工事、墨田区吾妻橋３－１１）を視察しました。東京の下水道管渠の老朽化対策の取組、デモ機による更生工法の実演、施工現場の視察を行い、「下水道管渠の管理に関する先端技術が具体的に現場で展開され、海外でも活躍していることを実感した。」などのコメントがございました。

●雨水通信教育システム～雨道場～の取組みがＮＨＫで放送されます【国土交通省】
国土交通省下水道部では、上下水道コンサルタント協会の協力の下、浸水対策の知識を習得するための学習問題等をダイレクトメールで配信する「雨水通信教育システム～雨道場～」という取り組みを昨年度１月から開始しています。このたび、９月１０日に開催した下水道場・雨道場合同会議において実施した下水道職員同士のディスカッションの模様と雨道場の目的などがＮＨＫで放送されることになりましたのでお知らせ
します。放送予定は、以下の通りです。
〇番組名　：ＮＨＫニュース　おはよう日本
〇放送予定日時：１０月２１日（火）６：３０～７：００の間（予定）

●社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 都市計画部会 下水道小委員会（第２回）、河川分科会 下水道小委員会（第２回）が開催されました【国土交通省】
　会議では、諮問事項に関する答申の骨子（案）についての議論がなされました。各委員からは、クライシスマネジメントにおける豪雨対策の必要性や、改築・更新時にシステムを再構築する視点、下水道事業の危機感の伝え方などについての意見が述べられました。資料等は、国土交通省のＨＰにて公表しています。
→　http://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/s204_gesuidou01.html

●「こうべバイオガス」がテレビ東京「ワールドビジネスサテライト」の取材を受けました【神戸市】
　取材テーマは「物流の国土強靭化～カギを握る天然ガス自動車（仮題）」で、明日火曜日の２３時から放映される予定です。(http://www.tv-tokyo.co.jp/wbs/)

●官民連携の海外ビジネス展開スタート！【福岡市】
　福岡市では，国土交通省から発注された「アラブ首長国連邦における本邦下水道技術普及検討業務」を受注した水 ing 株式会社と官民連携による業務実施のための協力協定を締結しました。今後は，上下水道分野，環境分野を対象にし，新たに設置した「福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム」を活用し，国際展開を図っていきます。
→記者発表資料はこちら
（http://www.city.fukuoka.lg.jp/data/open/cnt/3/45379/1/kanminrenkeiniyorukaigaibijinesu.pdf）

●土木研究所が開発した特許技術に関する実用化パートナーの募集【(独)土木研究所】

土木研究所では、開発した特許技術等を実際の現場等で活用できるよう、民間等への技術移転を進めています。この度、次の特許技術に関して、以下のとおり具体的な製品の開発や製造・販売を実施していただけるパートナーを募集します。

１．実用化パートナーを募集する特許技術

・コンクリート構造物の中性化深度モニタリングセンサ（特許第 5371100 号）

２．募集の内容

・上記特許技術を活用した製品の開発、製造、販売を実施する意向のある法人

・募集数については上限を設けませんが、実用化の可能性等の観点から応募者の選考を行う場合があります。

３．応募者の要件

応募者は上記特許技術を的確に理解し、適切に現場に適用できる能力を有する法人とし、

単独でも複数の法人で構成されるグループでも応募可能とします。

４．募集期間

平成 26 年 9 月 18 日（木）～平成 26 年 11 月 28 日（金）17 時

詳細はこちら　→https://www.pwri.go.jp/jpn/news/2014/1028/form.html

●ＧＪリンク企画・広報スキルアップ講習（カメラ講座）参加者募集のお知らせ

「写真家さんに『伝わる』写真の撮り方を学ぼう【ＧＫＰ（下水道広報プラットホーム）事務局】

企画発案：GJ リンクメンバー

ご案内詳細・参加登録方法は、GJ リンク HP：

http://www.gk-p.jp/gjlink/GJ-Link.html

をご覧ください。（申込締切：10/24（金））

＜企画内容＞

広報で一番効果があるのはやはり、写真です！

自治体の広報誌や新聞、雑誌などで下水道関係の写真を掲載するときに、

どのような写真であれば、読者をぐっと引き込む魅力ある写真が撮れるでしょうか？

プロのカメラマンによる講義でカメラの基礎を押さえて、あなたも「伝わる」写真を撮れるようになりましょう。「女性目線」も加えれば、効果は抜群！

カメラの技術を向上させる絶好のチャンスです。女性の皆様のご参加をお待ちしています。

＜講師プロフィール＞

白汚　零（しらお　れい）　先生

1965 年高知県生まれ。89 年東京写真専門学校卒業。

スクール・オブ・ビジュアルアーツ(NY)に全学費奨学生として入学、

91 年芸術学士課程修了。

92 年に帰国後、フリーランスカメラマンに。

25 年以上にわたり下水道を撮り続けている。

作品集に『地下水道』（草思社）がある。

＜実施概要＞

○日時・：11 月 7 日（金）　　18:30～20:30 頃

○場所：日本下水道協会　5 階大会議室

○参加資格：　下水道の仕事に関わる女性の方

○定員：50 名（先着順）

○プログラム(案)：

18:30～19:00　　　白汚先生の講義（テキストあり）

19:00～20:30　　　個別指導、意見交換

○持ち物：カメラ（デジカメ可・スマホカメラ可）、写真（プリント）

（あれば、カメラの取扱説明書）

○参加費：　お一人　１，０００円　　※テキスト代、指導料等として

（当日受付にてお支払ください）

※なおこの企画には、出席依頼文書等はお出ししておりませんのでご了承ください。

ご参加をお待ちしております！

============================

◆安倍総理・南蒲生浄化センター視察〈10/12 ＮＨＫニュースほか〉

http://www3.nhk.or.jp/news/html/20141012/k10015344031000.html

http://headlines.yahoo.co.jp/videonews/ann?a=20141012-00000037-ann-pol

http://headlines.yahoo.co.jp/videonews/fnn?a=20141012-00000597-fnn-pol

http://headlines.yahoo.co.jp/videonews/fnn?a=20141013-00000612-fnn-pol

◆船橋市が水位監視用カメラ　台風・ゲリラ豪雨に迅速対応　千葉〈10/8　産経ニュース〉

http://www.sankei.com/region/news/141008/rgn1410080067-n1.html

◆広島市に「復興まちづくり本部」　土砂災害受け避難路など整備へ〈10/8　産経ニュース〉

http://www.sankei.com/region/news/141008/rgn1410080069-n1.html

◆下水施設で太陽光発電〈10/9　読売新聞〉

http://www.yomiuri.co.jp/local/kanagawa/news/20141008-OYTNT50555.html

◆国交省が民間貯留施設に補助、大都市のゲリラ豪雨対策〈10/10　日本経済新聞〉

http://www.nikkei.com/article/DGXMZO78188040Z01C14A0000000/

◆都の技術　マレーシアへ　下水道システム一括受注〈10/11　東京新聞〉

http://www.tokyo-np.co.jp/article/tokyo/20141011/CK2014101102000106.html

◆仙台市・下水道３年ぶり黒字　ガスは赤字〈10/4　河北新報〉

http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201410/20141004_11027.html

◆下水再生水を農業に　県と京大、糸満で試験〈10/4　琉球新報〉

http://ryukyushimpo.jp/news/storyid-232570-storytopic-4.html

◆風水害の被害最小限に　豊岡で但馬の治水計画会議〈10/10　神戸新聞〉

http://www.kobe-np.co.jp/news/tajima/201410/0007404963.shtml

発行元： 公益財団法人　日本下水道新技術機構　企画部

〒162-0811　東京都新宿区水道町３番１号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表)　 FAX 03-5228-6512

ホームページ：　http://www.jiwet.or.jp/

〇お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから　　→　jiwet@jiwet.or.jp

〇メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→　jiwet@jiwet.or.jp

〇ニューズレターはこちらから

→ http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/

〇ニューズレタークイズの答えはこちらから

→ http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20140410/seikai6.pdf